

みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

Information

介護支援スタッフ、
生活支援スタッフ募集中!

未経験者
歓迎

✉️ sainyou@n-ikuseien.jp



0595-65-0271(担当:西浦・川出)



vol.116

2021.8.1発行

発行:社会福祉法人 名張育成会 広報委員会 〒518-0615 名張市美旗中村2326
TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936

発行責任者:市川知恵子 編集責任者:宮田義則 編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ)

編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子

私たちの清掃で「野鳥公園」をキレイに!

清掃業務で公園の維持に *ささやかですが* 役立っています。

「働くこと」を通して地域と関わりながら社会参加することをテーマに事業展開しているワークプレイス栄では、名張市からの委託を受けて公園清掃業務も行っています。暑い日も寒い日も月に2回、毎回少しずつなのですが、年間を通して「野鳥公園」の維持に役立っています。

名張育成会では10年以上も前から名張市の委託を受け、野鳥公園の維持管理業務として除草作業と清掃作業を行っています。当初は、生活介護事業所のともが受け持っていましたが、多機能事業所のワークプレイス栄が2012年(平成24年)開設されてからは、同事業所が引き継いで実施しています。

清掃を担当しているのは、「就労継続支援B型(※詳しくは裏面へ)」と言われる、障害者の就労支援を利用している13人中の9人。13人も普段は株式会社LIXIL名張工場で仕事を行っていますが、その内9人が半数に分かれて月に1回ずつ交代で公園清掃を行っています。また、コツコツと身の回りの作業するのが得意な13人中4人は、ワークプレイス栄周辺の清掃を行っています。

清掃業務は社会貢献の機会として取り組め、作業内容も屋外での作業が好きな方や、身体を使った作業が得意な方などの個性や性格にも合い、それぞれが楽しくやりがいを持って取り組んでいます。



多くの住民が自然とふれあい、「野鳥公園」として親しまれている名張市桔梗が丘西5号公園(以下、野鳥公園)。その広大な敷地を12等分し、毎月担当区域を決めて月2回、交代して除草や清掃を行っています。



本格的な雨のシーズンを前に、まず溝の落ち葉や泥を掃除します。

溝掃除完了。
よし、
次に行こう!!



落ち葉が積もっていたスロープ、これで滑らず安心になりました!



ヒザあたりまで伸びていた雑草をモクモクとむしる、忍耐強さが自慢です!



一体感で取り組む清掃で公園がキレイになり、気分も晴ればれ! のどを潤すスポーツドリンクの一杯が何ともいえません!!



汗の結晶です。
お疲れ様でした!

甲子園球場2.7個分もある広い敷地の公園の清掃は、一度にすべてが見違えるようにキレイになるというわけではありません。ワークプレイス栄で行う1回の作業は、敷地全体からみれば小さなことです、定期的に手を入れることによる公園の維持管理に、ささやかですが役立っています。そしてこのような社会貢献は、「働きたい!」という気持ちの後押しになり、一体感のある作業のサポートを通じて、職員の「やりがい!」にもつながっているのです。

取材:広報委員会



名張育成会の活動、ひとつずつ！

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から選り抜きの話題をご紹介します。

はでなブログ MiRAiレポート

検索



生活介護(とも)

今年は年に1度の…☆

7月に行った七夕！！梅雨のジメジメでスッキリ晴れない日が続いていた中、ジャーん！！織姫様と彦星様が登場～♪ピアノ演奏に合わせて歌ったり踊ったりと、利用者さんを全力で盛り上げてくれていました！！

また来年も、織姫様と彦星様が会えますように♡♡♡

放課後等ディサービス(ココロノイロ)

防災訓練(地震)



特別養護老人ホームグランツア

ある午後のひと時♪

ユニットごとに、ベランダで育てたキュウリを収穫したり、多肉植物の寄せ植えをしたりして、それぞれのひと時を楽しんでいます。

こちらのユニットでは、洗濯物たたみが日課になっています！皆さん、たたみ慣れているので、『早い！きれい！！』そして素晴らしい連携プレーで、あっという間にたたみ終わります。「きれいにたたむから、どんどん持ってきて！」と、頬もしいお言葉も。お一人おひとりが『洗濯物たたみは、私たちの仕事』と、役割をもって積極的にたたんで下さっています。皆さん、いつもありがとうございます(^^♪

これからも、誰もが自分らしく輝ける時間をたくさんつくっていきたいと思います。



ココロノイロでは、毎月防災訓練を行っています。「揺れる、みんな地震だ」と職員が声を掛けます。素早く机の下にもぐる子ども、職員にくっついて「怖い」と泣き出す子どももいました。「地震は弱くなったかな？」「物は落ちてこないかな？」「逃げる道はあるかな？」などを確認したあと、みんな避難誘導に従い、落ち着いて避難場所に向かいました。そして無事に避難場所へ着いたあと、「お・は・し・も」の約束を伝えました。

「お」…押さない

「は」…走らない

「し」…しゃべらない

「も」…戻らない

みなさんも覚えていてください

(^ω^)…

(表面より)

就労をサポートする制度

障害者の就労をサポートする制度として、次の3つがあります。

①就労継続支援A型

利用者と事業所が雇用契約を結んで働きます。18歳以上65歳未満の方が利用でき、最低賃金の保証や、働き方によって収入を増やすことも可能です。利用期間の制限はありません。

②就労継続支援B型

※野鳥公園を清掃しているのはこの方たちです！

利用者と事業所は雇用契約を結ばず、ご自身の能力や体力、その時の体調に合った作業を行い、工賃を得ます。年齢制限や利用期間の制限がなく、少しからでも働きたいといった高齢の方も利用できます。

③就労移行支援

職業訓練などを通して必要な知識や能力を身につけ、一般企業への就労を目指します。原則65歳未満の方が利用でき、利用期間は2年です。



虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか！ 名張育成会後援会・虹の会 0595-65-0271